

事業所名 はれれあ

公表日

2025年 6月 25日

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	6	0	仕切り等を使い落ち着けるスペースを確保 支度と支援のスペースが分けられている	
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	5	1	現場職員は子供2：1で配置している	個別での対応が必要な子供がいると職員配置が難しい状況
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	5	1	活動に集中できる環境に心掛けている（掲示物等なるべくシンプルに）	入口や部屋の間段差がある 身長が大きくなり棚の上に手が届く子供が増えているため改善が必要
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	6	0	日頃より清掃、消毒を行っている	
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	4	2	状況に応じてクールダウンや活動を目的として別室を使用している	午睡できない等の子供に対して個別の部屋は用意していない
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	6	0	業務改善について全職員と定期的に話し合う場を設けている	ミーティングを行う時間が限られている
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	5	1	事業所評価、モニタリング時を利用している	もっと保護者からの意見を聞く機会を増やしていきたい
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	6	0	毎月ミーティングを行っている その他個別面談を行っている	
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	1	2		行っていない
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	6	0	事業所内で定期的な研修を開催している	外部研修への参加を呼び掛けたい
適切な支援の提供	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	6	0	HP上で公表 特に午後活動で子供の発達に合わせたプログラムを考えている	
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	6	0	作成している	
	13	児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	6	0	担当を配置した上で職員全員で一人一人に対し丁寧な支援ができています 毎月会議を開催しその中で検討している	
	14	児童発達支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	6	0	いつでも支援計画を確認できる環境	どこまで読み込むか個人に任せている
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	4	1	日々の様子を話し合いながら記録することができている	日々の記録に時間がかかってしまう
	16	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	6	0	設定している	
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	6	0	朝のミーティング等で流れなど確認 小規模の事業所のため職員全員で立案している	
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	6	0	特に午後活動は週ごとに内容を分けて行っている	

	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	6	0	それぞれの児に対して必要な支援を話し合い、実施している	個別活動は行っていない
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	6	0	朝のミーティングで前日の様子を情報共有した上で打ち合わせを行う	
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	4	2	勤務時間等によってはできない日もあるができるだけ行っている 振り返りに参加できなかった場合でも翌朝のミーティングで共有できる時間が設けられている	
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	6	0	必ず毎日行っている	
	23	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	6	0	行っている	
関係機関や保護者との連携	24	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	6	0	児発管または担当者が参画している	
	25	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	6	0	保護者の同意を得た上で適宜連携している	
	26	併行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	4		定期的な面談で保護者へ意向を聞いている 保育所等訪問にて情報連携を図っている	
	27	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	6	0	保護者の同意を得た上でかけはしシートにて情報共有、相互理解を図っている	
	28	(28～30は、センターのみ回答) 地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。				
	29	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。				
	30	(自立支援)協議会こども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。				
	31	(31は、事業所のみ回答) 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言等を受ける機会を設けているか。	2	1		ほとんど連携していない
	32	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会があるか。	2	4	公園で少し 未実施のためイベントを企画したい 園庭解放している園などに訪問など検討したい	
	33	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	5	1	送迎時、連絡ノート等を通じてこまめに伝えるよう心掛けている	伝えあいにはしているが共通理解をしているか不明
34	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	6	0		今まで行っていなかったためR7年7月より保育参加を実施予定	
	35	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	6	0	契約時に行っている また変更があった際は通知している	周知されていないと感じるため説明方法を検討する必要がある
	36	児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点から踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	6	0	意識している	こどもの意向を確認することが難しく保護者の意思や意向を優先させている
	37	「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	6	0	作成時、必ず説明する時間を作っている	
	38	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	6	0	お迎え時に会話を通じて行っている 必要な場合面談室にて個別面談を行っている	保護者からの申し出が多いため職員からも様子を気付いて行けるよう支援していきたい

保護者への説明等	39	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	0	6	参観会、懇談会を今後開催予定	
	40	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	6	0	迅速な対応を心掛けている	
	41	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	6	0		SNSの発信頻度が低かったため今年度は頻度を上げていきます イベント等不定期なことは早めに連絡するように心掛けていきます
	42	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	4	2	同意書をもらっている	職員が意識できるように定期的な研修を開催したい
	43	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	6	0	情報共有をしっかりと行っている	
	44	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	0	5		行っていない
非常時等の対応	45	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	6	0	訓練は定期的実施している	家族に周知していないため方法を検討
	46	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	6	0	BCPの策定、訓練を行っている	
	47	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか。	5	1	利用開始前に確認を行っている、また年に1回確認してもらう	
	48	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	4	1	現在、食物アレルギーのある子供はいないが、必要な場合は適宜対応していく予定	
	49	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	6	0		
	50	子どもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	5	1		
	51	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	6	0	1ヶ月毎に集計し、ヒヤリハットがあった場合翌月のミーティング話し合いを行う 一人一人意識するように日頃から声掛けを行う	ヒヤリハットの書類を作成する時間の確保が課題
52	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	6	0	マニュアルや計画は策定済、定期的な研修・訓練を行っている		
53	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	4	2	該当者なし マニュアルや計画は策定済、定期的な研修を行っている		